



株式会社 **ランドコンピュータ**

# 2019年3月第2四半期 決算説明会資料

2018年11月27日

株式会社 **ランドコンピュータ**  
(東証一部：3924)

# 目次

1. 2019年3月期第2四半期累計業績資料 ..	3
2. 2019年3月期通期業績予想 .....	15
3. 参考資料（2019年3月期第2Q） .....	26


# 1. 2019年3月期第2四半期累計 業績資料

---

# 2019年3月期第2四半期累計 業績概況

## 売上高


37億 953万円

前期比 +5.9% 

**(第2Q累計時点 過去最高売上)**

## 営業利益

1億9,459万円

前期比 +55.1% 

## 経常利益

1億9,332万円

前期比 +43.0% 

## 当期純利益

1億2,480万円

前期比 +30.2% 

# 2019年3月期第2四半期累計 業績資料

## 損益計算書

	18/3期	19/3期		増減要因	
	2Q	2Q			
	金額	金額	前期比		
売上高	3,504	3,709	+205	+5.9%	産業・流通分野において受注不足及び不採算プロジェクトの対応等により売上減となりましたが、金融・公共部門及びパッケージベースSIサービスの受注が堅調に推移した等により、全サービスラインで前年同期比を上回り、5.9%の増収となりました。
営業利益	125	194	+69	+55.1%	前年は複数の不採算プロジェクト対応等で営業利益が減少していたが、今期は1件不採算が発生しましたがその他プロジェクトは順調に推移し、利益率向上を図れたため55.1%増益となりました。
経常利益	135	193	+58	+43.0%	今期は一部指定費用計上（13百万円）したため、営業利益より11百万円前年比が減少しているが、43%増益となりました。
当期純利益	95	124	+28	+30.2%	今期は特別利益計上が発生しなかったため（前年11百万円）経常利益より30百万円前年比が減少しているが、30.2%増益となりました。

# 2019年3月期第2四半期累計 損益計算書

	18/3期			19/3期		
	1Q実績	2Q累計実績	進捗率	1Q実績	2Q累計実績	進捗率
売上高	1,492	3,504	48%	1,633	3,709	48%
営業利益	△32	125	29%	26	194	41%
経常利益	△27	135	31%	25	193	41%
四半期純利益	△21	95	32%	15	124	41%

対通期実績

対通期予想

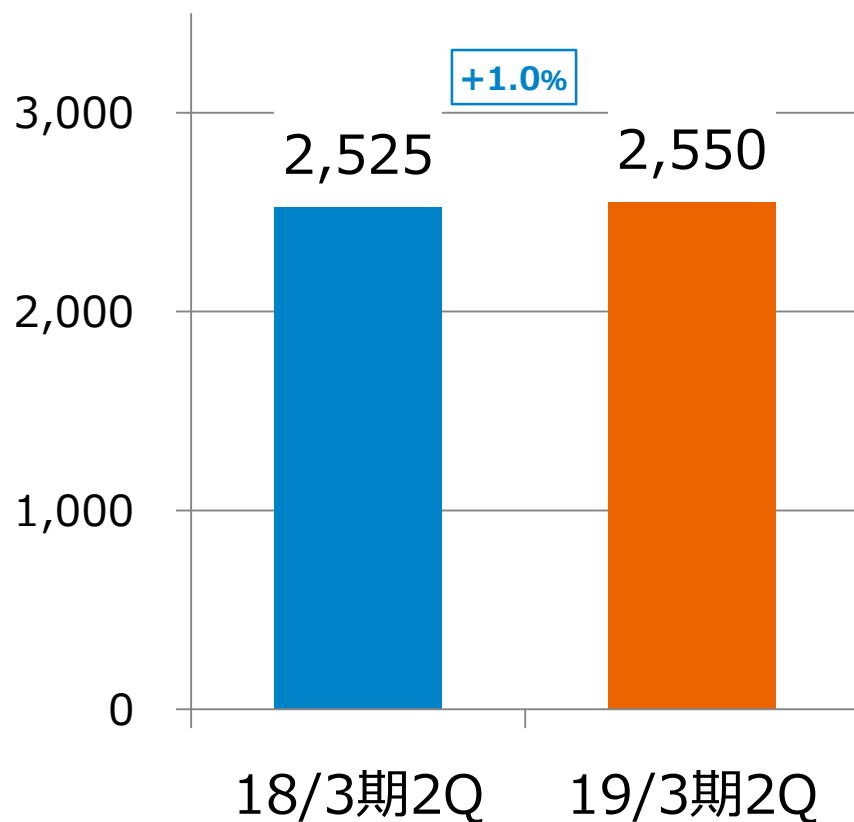
# 2019年3月期第2四半期累計 サービスライン別売上高

	18/3期2Q	19/3期2Q		
	金額	金額	前期比	
売上高	3,504	3,709	+205	+5.9%
システム インテグレーション ・サービス	2,525	2,550	+25	+1.0%
インフラ ソリューション ・サービス	490	563	+73	+15.0%
パッケージベース SI・サービス	489	595	+106	+21.8%



# 2019年3月期第2四半期累計 サービスライン別売上高

## システムインテグレーション・サービス



### 増減要因

#### 【増加理由】

##### ①金融分野

ネットバンク及び流通系銀行案件の受注増加

##### ②公共分野

新規参入案件の受注拡大

#### 【減少理由】

##### ①産業・流通分野

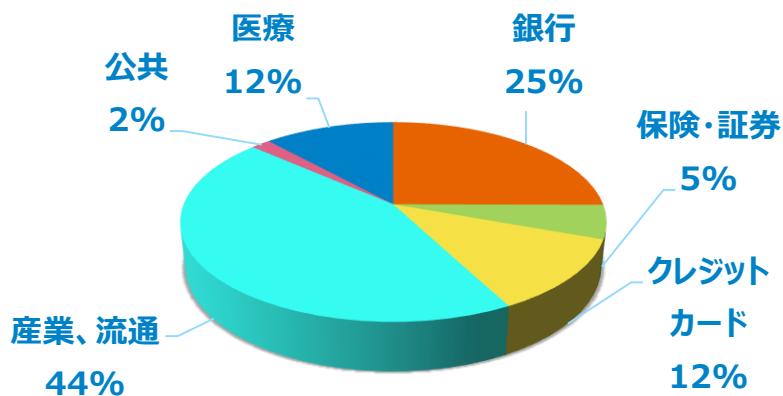
百貨店向け開発案件を中心とした受注不足及び不採算プロジェクトの対応

# 2019年3月期第2四半期累計

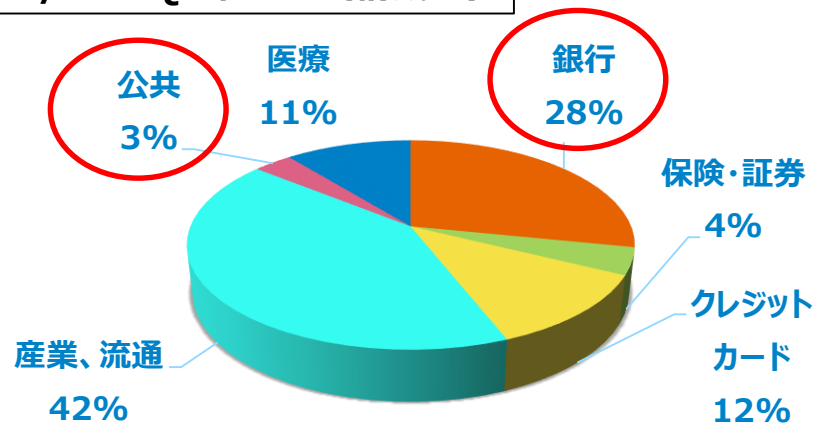
## システムインテグレーション・サービス業種別売上高

	18/3期2Q	19/3期2Q		
	金額	金額	前期比	
売上高	3,504	3,709	+205	+5.9%
システムインテグレーション・サービス	2,525	2,550	+25	+1.0%
銀行	633	718	+84	+13.3%
保険・証券	138	106	△31	△22.6%
クレジットカード	297	298	+1	+0.4%
産業、流通	1,114	1,064	△50	△4.5%
公共	44	85	+41	+95.1%
医療	297	276	△21	△7.2%

18/3期2Q 業種別（構成比）

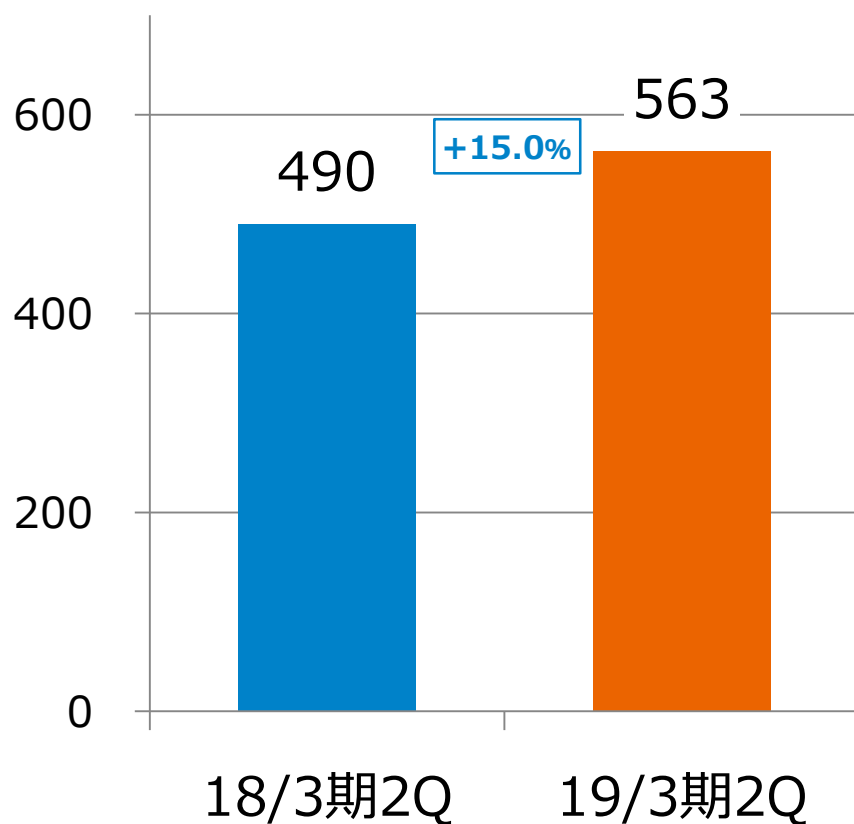


19/3期2Q 業種別（構成比）



# 2019年3月期第2四半期累計 サービスライン別売上高

## インフラソリューション・サービス



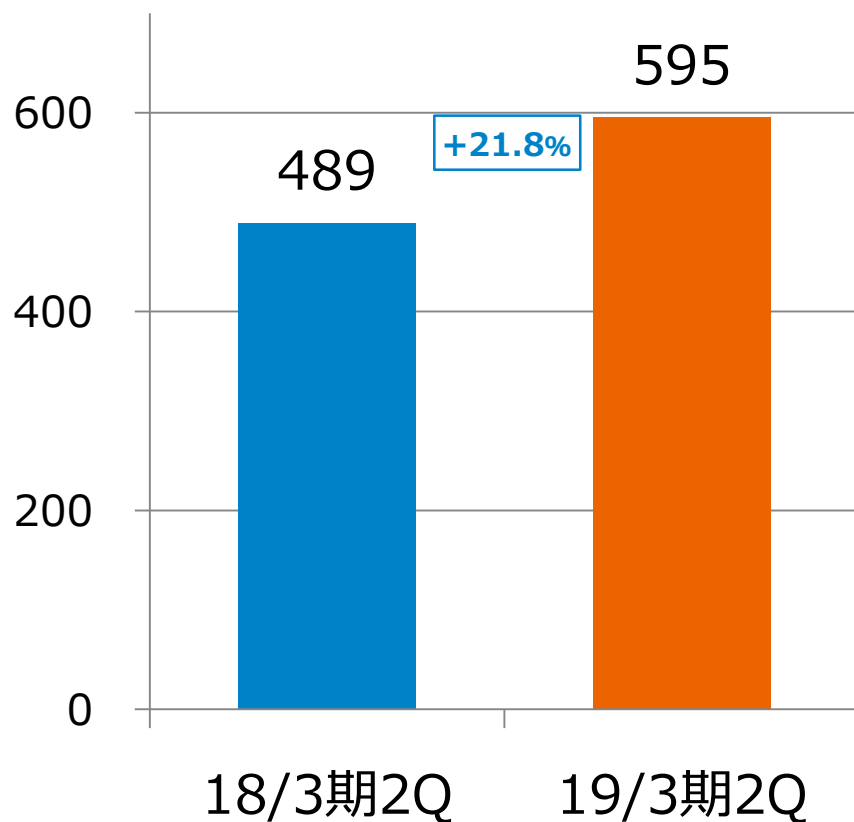
### 増減要因

#### 【増加理由】

①証券・クレジットカード分野及び公共機関向けネットワーク構築案件及び基盤構築案件にて受注が堅調に推移

# 2019年3月期第2四半期累計 サービスライン別売上高

## パッケージベースSI・サービス

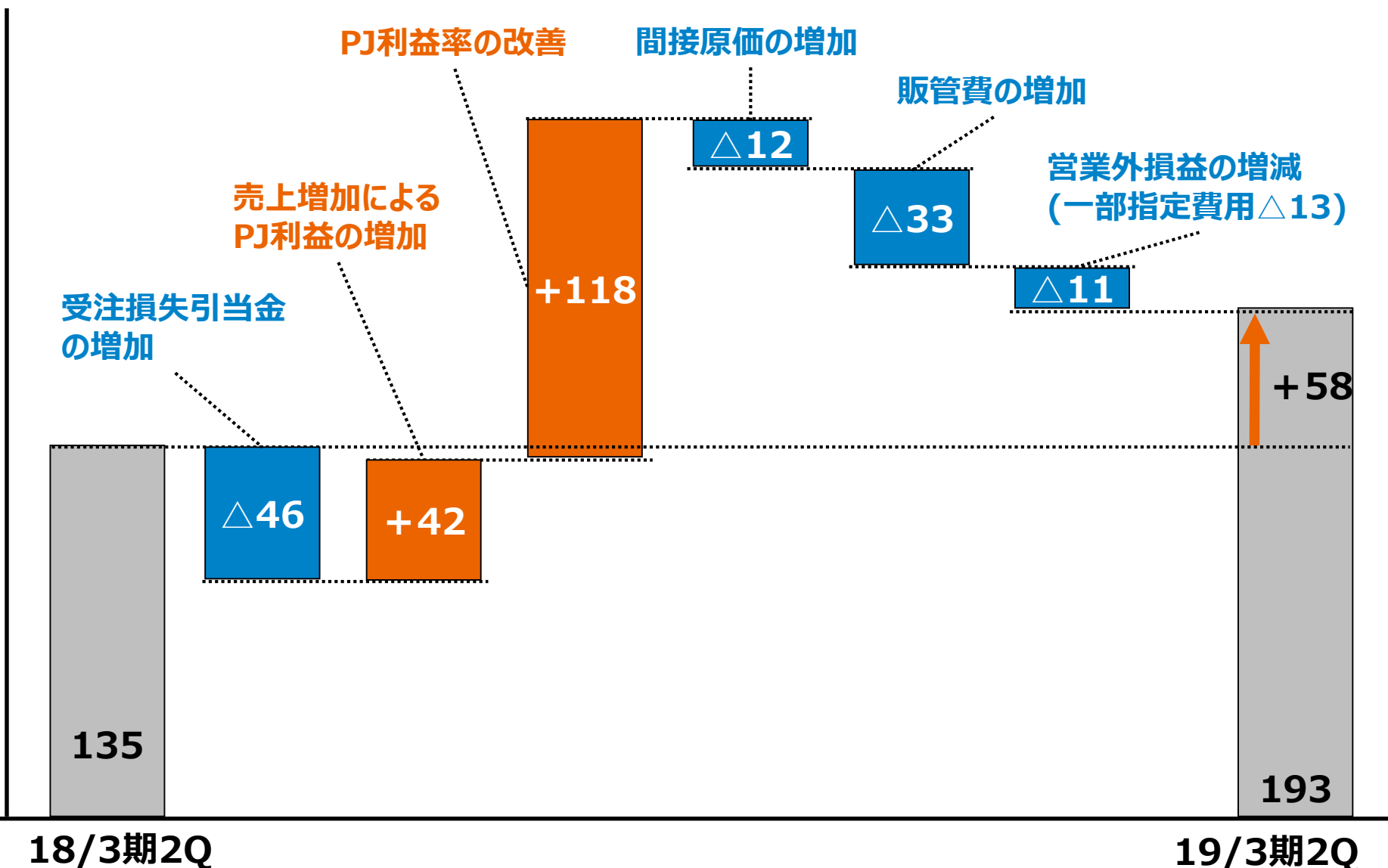


### 増減要因

【増加理由】  
クラウドコンピューティングサービスの中心であるSalesforce関連の受注が堅調に推移

区分	増減
Salesforce関連	+94
人事給与パッケージ	+41
会計パッケージ	+2
その他	△31
計	+106

# 2019年3月期第2四半期累計 経常利益分析



# 2019年3月期第2四半期末 貸借対照表



単位：百万円

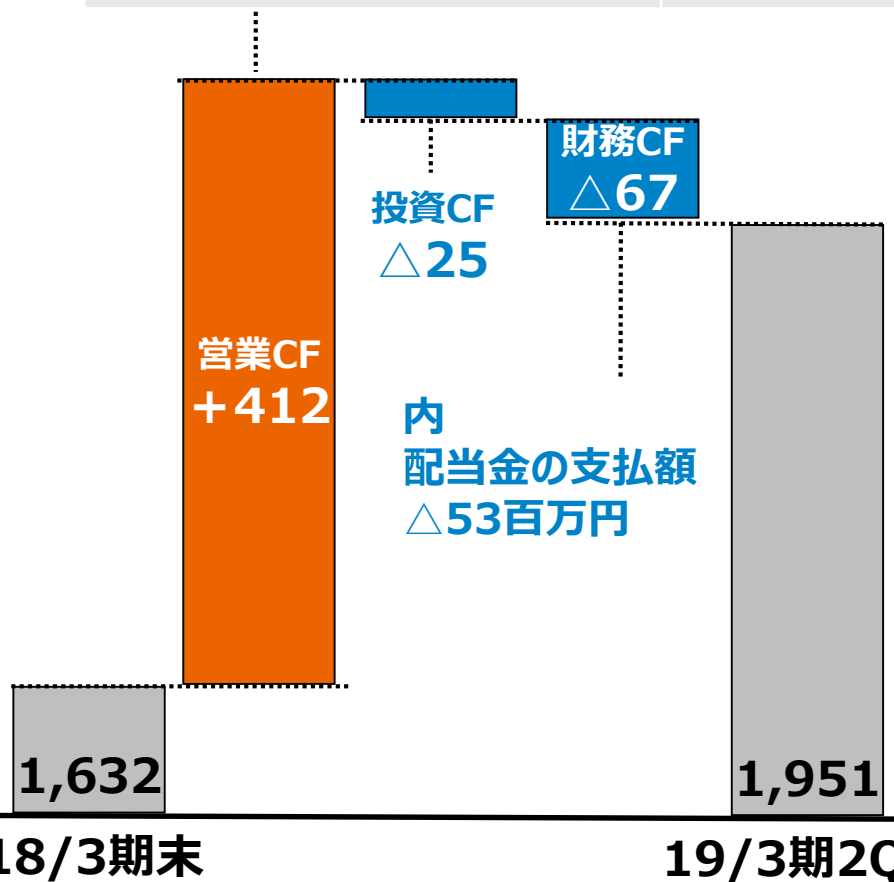
	18/3期末		19/3期2Q末			増減要因	
	金額	構成比	金額	構成比	前期比		
流動資産	3,998	88.7	4,047	88.3	+49	【増加理由】 現金及び預金 +3億21百万円 仕掛品 +69百万円 投資有価証券 +18百万円 差入保証金 +12百万円	
固定資産	511	11.3	536	11.7	+25	【減少理由】 売掛金 △3億40百万円 有形・無形固定資産 △11百万円	
資産合計	4,509	100.0	4,584	100.0	+74		
流動負債	1,067	23.7	1,058	23.1	△9	【増加理由】 受注損失引当金 +46百万円	
固定負債	466	10.3	463	10.1	△2	【減少理由】 買掛金 △18百万円 未払法人税等及び未払消費税 △29百万円 賞与引当金及び役員賞与引当金 △15百万円	
負債合計	1,534	34.0	1,522	33.2	△12		
株主資本	2,950	65.4	3,021	65.9	+70	【増加理由】 利益剰余金 +70百万円	
その他有価証券評価差額	25	0.6	40	0.9	+15	その他有価証券評価差額金 +15百万円	
純資産合計	2,975	66.0	3,062	66.8	+86		
負債・純資産合計	4,509	100.0	4,584	100.0	+74		
自己資本比率	66.0%		66.8%				

# 2019年3月期第2四半期累計 キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円



営業C/F主な増減要因	金額
税引前四半期純利益	+193
売上債権の減少額	+340
受注損失引当金の増加	+46
仕入債務の減少	△18
たな卸資産の増加	△69
法人税等の支払額	△95



	18/3期 2Q	19/3期 2Q	前期比
営業CF	287	412	+124
投資CF	△11	△25	△14
財務CF	△53	△67	△13
現金及び現金同等物の増減額	222	318	+96
現金及び現金同等物の期首残高	1,387	1,632	+245
現金及び現金同等物の期末残高	1,609	1,951	+341

## 2. 2019年3月期通期業績予想

---



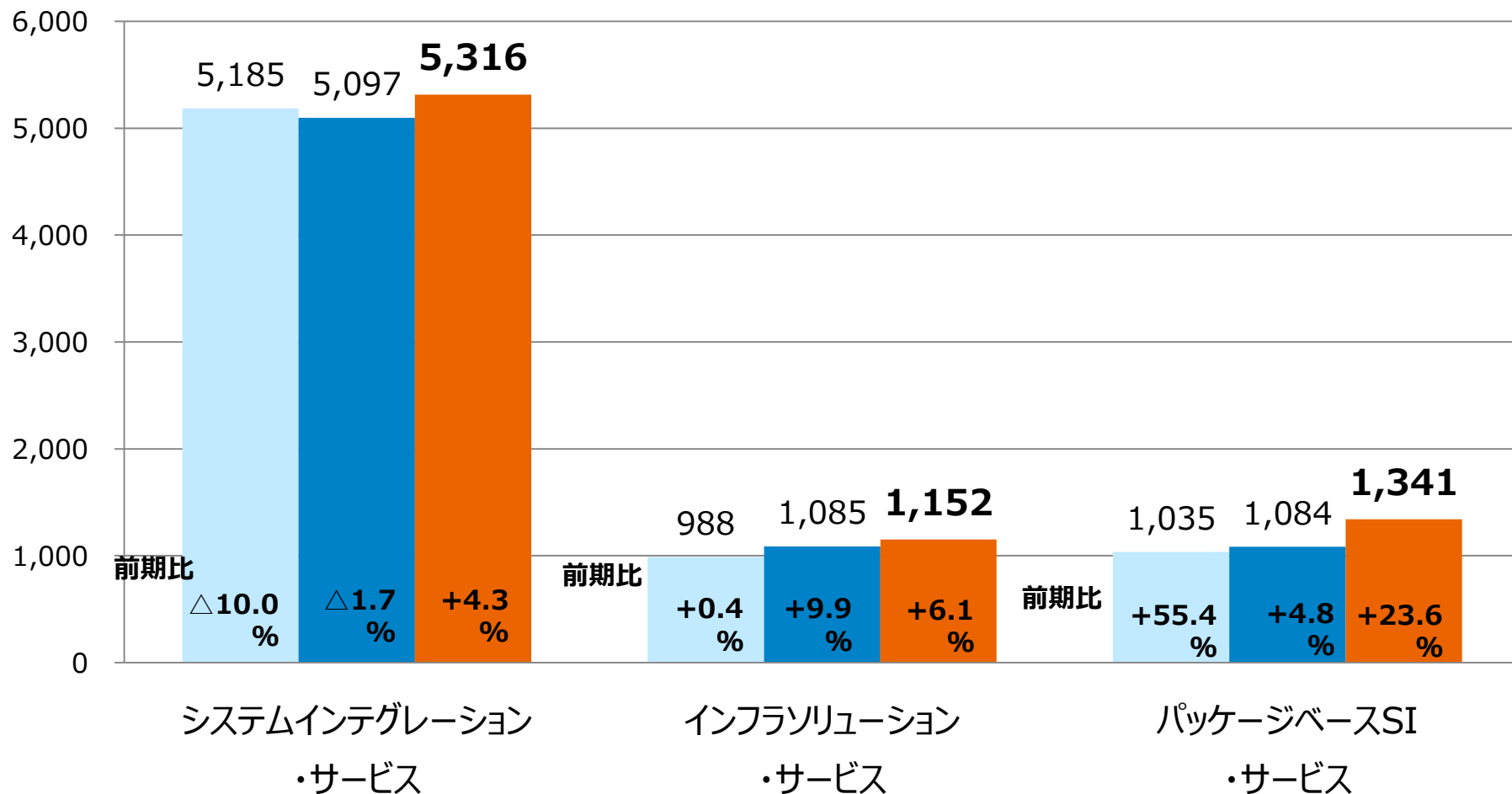
# 2019年3月期通期業績予想 損益計算書

	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期 予想	前期比	
売上高	7,413	7,208	7,267	<b>7,809</b> 過去最高	+541	+7.4%
営業利益	558	367	432	<b>475</b>	+42	+9.8%
経常利益	524	371	443	<b>472</b>	+28	+6.5%
当期純利益	323	242	295	<b>305</b>	+9	+3.3%

**19/3期は平成30年5月9日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。**

# 2019年3月期業績予想 サービスライン別

■ 17/3期      ■ 18/3期      ■ 19/3期予想



# 2019年3月期下期業績予想 損益計算書

	18/3期	19/3期 (期初時点)	
	下期実績	下期予想	前下期比
売上高	3,763	4,174	+411
営業利益	307	305	△2
同利益率	8.2%	7.3%	△0.9P
経常利益	308	306	△2
四半期純利益	199	198	△1

# 利益率低下予想の要因

	前年下期実績	前年と同じ利益率の場合	下期予想	
売上高	3,763	4,174	4,174	
営業利益	307	342	305	△37
同利益率	8.2%	8.2%	7.3%	

## 投資内容

積極的人財採用による経費及び新技術教育等の経費	+25
デジタルビジネスへの研究開発費	+11
増床に伴う賃料等の販管費の増加	+5
	計+41

## 売上100億に向けた施策の投資

上記を除いた 場合	営業利益	346
	同利益率	8.3%

①

デジタルビジネスを中心とした  
成長力の高い事業ドメインの開拓

②

不採算プロジェクト再発防止の徹底

③

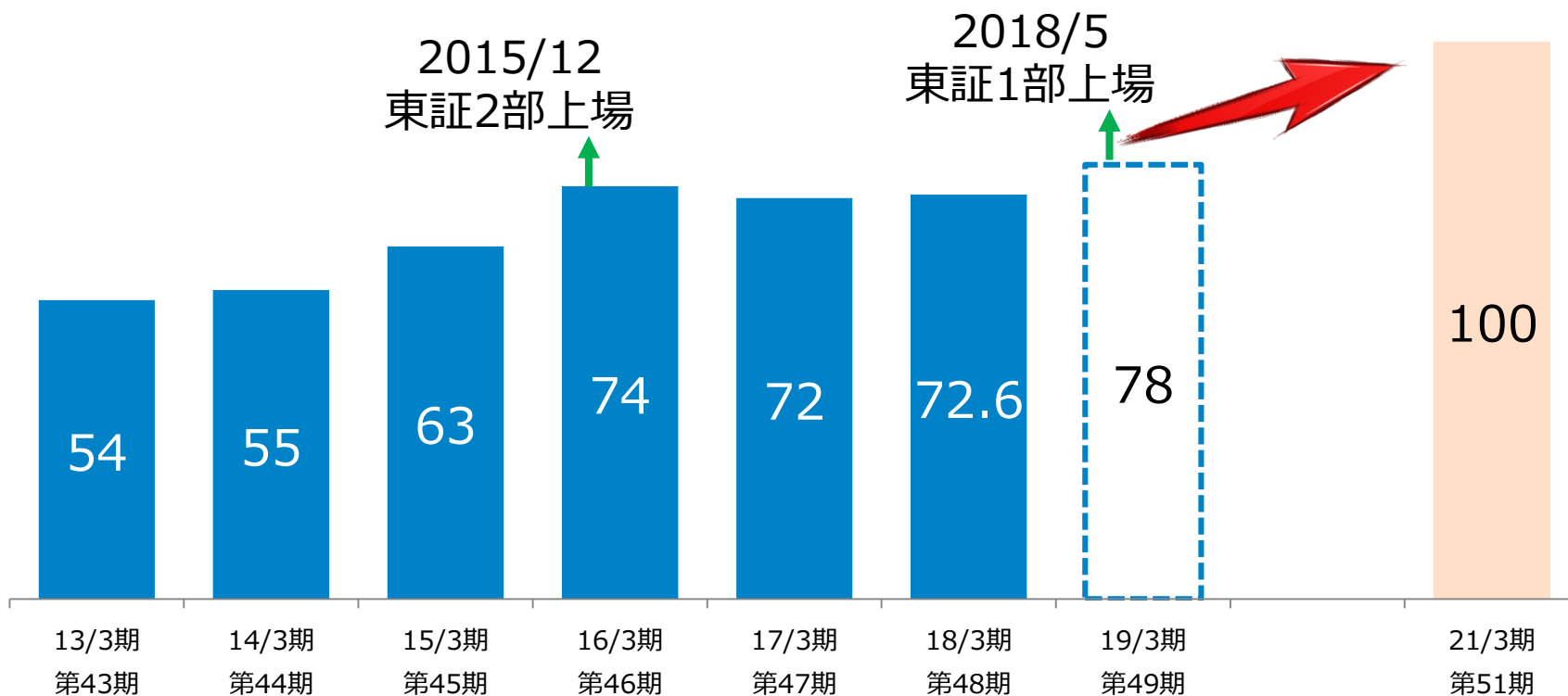
人財採用と教育研修の強化

④

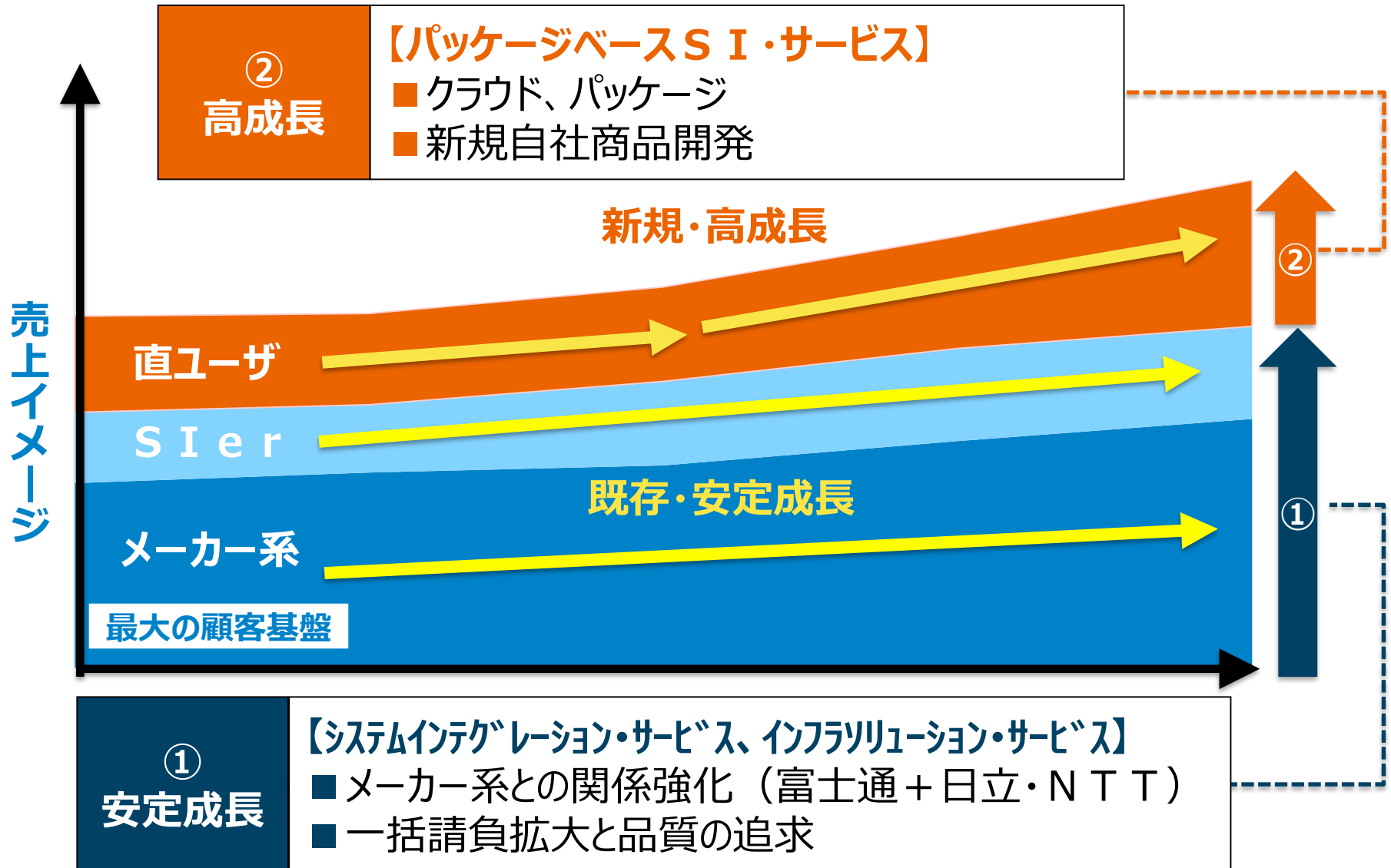
自社アプリケーション開発等の  
研究開発をはじめとした戦略投資

## 売上高

# Attack 100 億円



# 今後のビジネス展開 成長イメージ

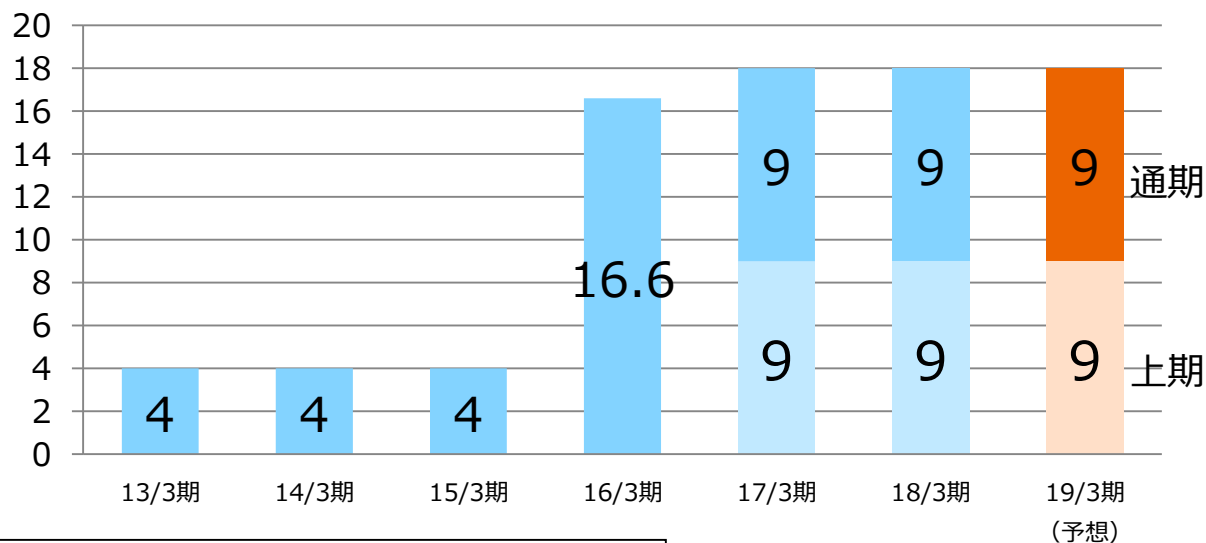


# 配当・株主還元

単位：円



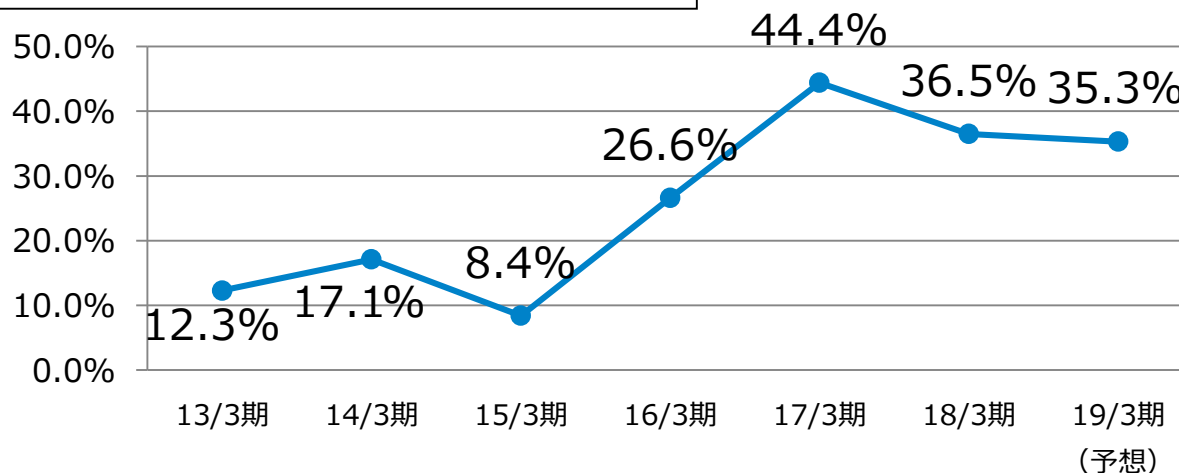
● 普通配当年間予想  
18円/1株



注) 当社は、H27/8/3に1株を5株の割合で、H28/9/1に1株を3株の割合で株式分割を行っております。  
配当については当該株式分割を考慮して算定しております。

● 配当性向予想  
35.3%

配当性向30%以上を目処に還元





**2018年5月30日、東京証券取引所第二部から  
同第一部銘柄に指定されました。**

今後も皆様方のご期待にお応えできるよう、役職員一同一丸となってさらなる業容の拡大と企業価値向上に努めてまいります。引き続き変わらぬご支援・ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



# トピックス② 株主優待制度の変更 「ランドコンピュータ・プレミアム優待倶楽部」を新設

「株主優待ポイント表」に基づいて、  
3月31日現在の株主名簿に記載又は記録された株主様へ株主優待ポイントを贈呈し、  
株主様限定の特設インターネット・サイト「ランドコンピュータ・プレミアム優待倶楽部」において、  
そのポイントに応じて食品、電化製品、ギフト、旅行・体験等の中から株主様が自由に  
選択可能な内容と交換できます。



保有株式数に応じた株主優待ポイントを進呈  
株主優待ポイント表

保有株式数	進呈ポイント数	
	初年度	2年目以降
100株～399株	★ 2,500 point	★ 2,750 point
400株～699株	★ 5,000 point	★ 5,500 point
700株～999株	★ 7,500 point	★ 8,250 point
1,000株以上	★ 15,000 point	★ 16,500 point

## 3. 参考資料（2019年3月期第2Q）

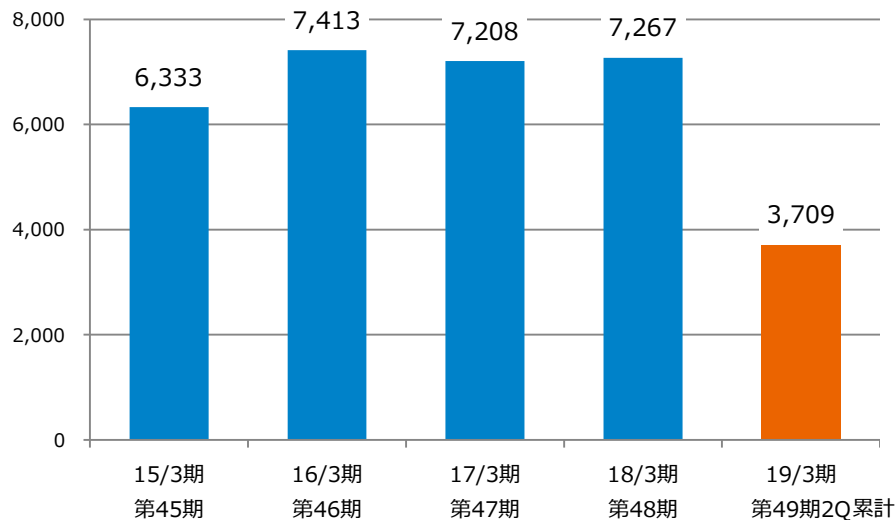
---

# ランドコンピュータの業績等の推移

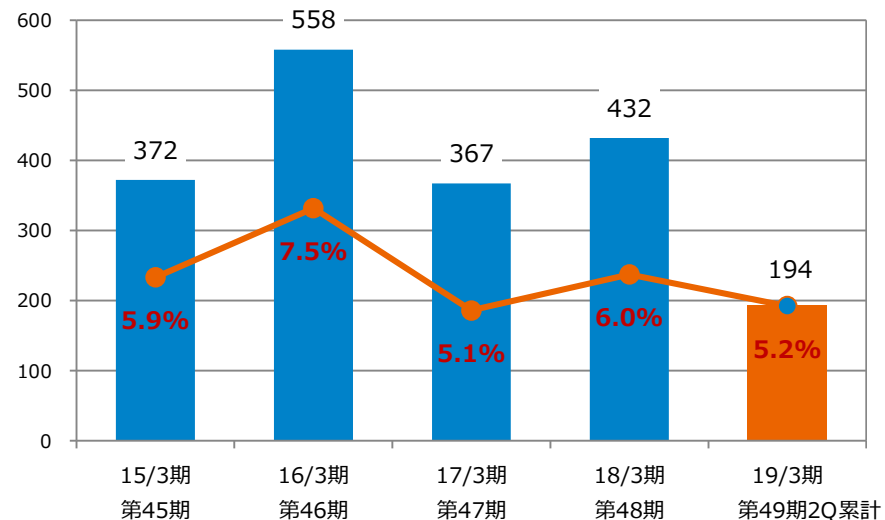


単位：百万円

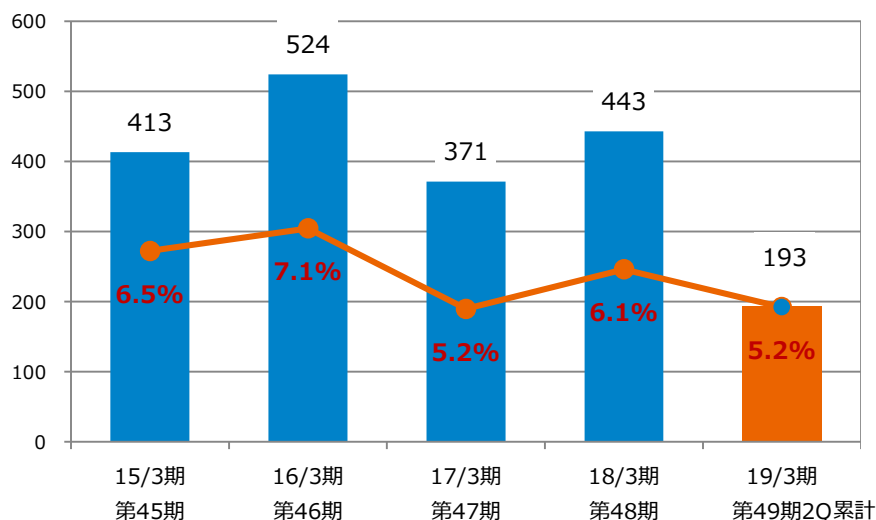
□売上高



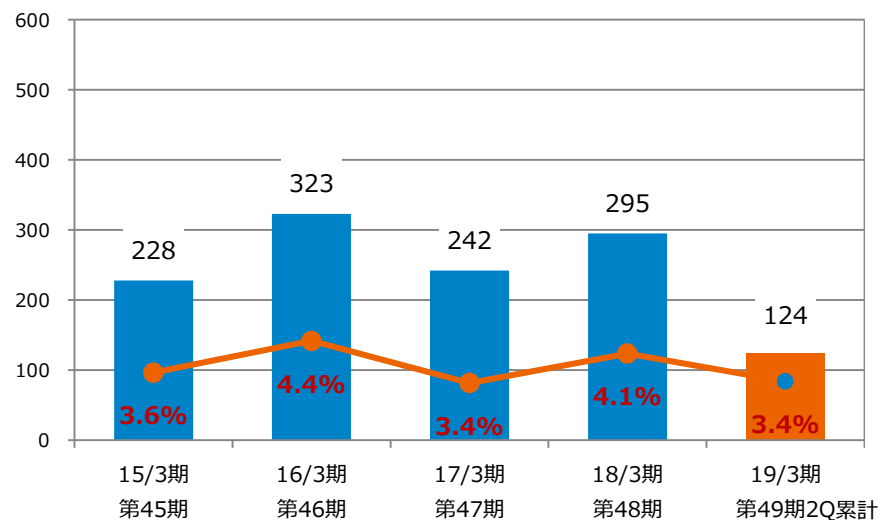
□営業利益○同率



□経常利益○同率



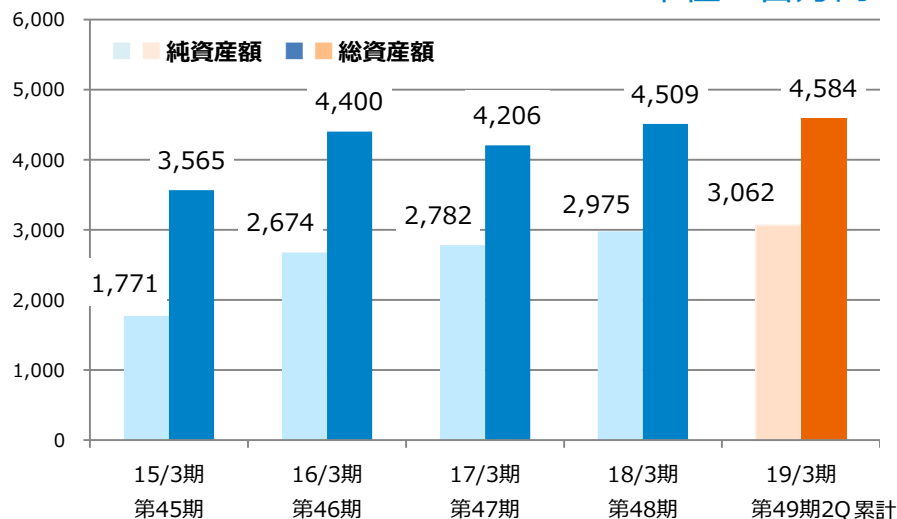
□当期純利益○同率



# ランドコンピュータの業績等の推移

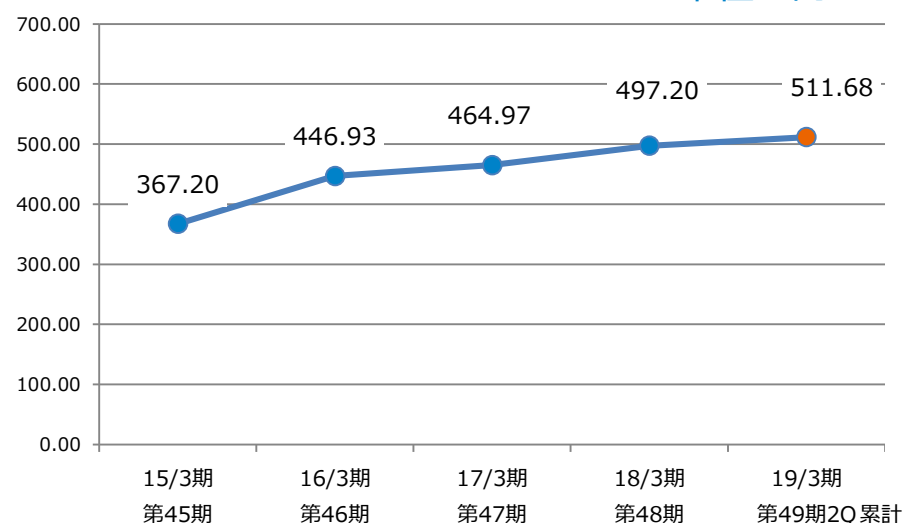
□純資産額/総資産額

単位：百万円



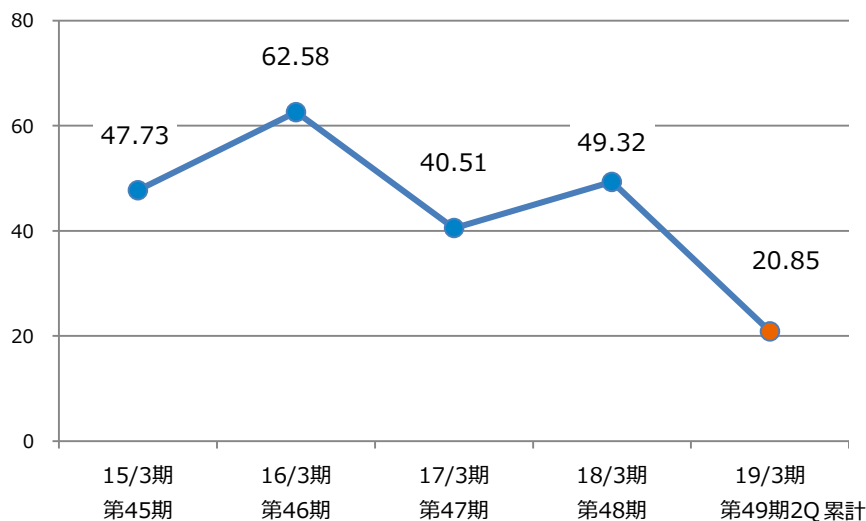
□1株当たり純資産額

単位：円



□1株当たり当期純利益金額

単位：円



当社は、2015/8/3に1株を5株の割合で、  
2016/9/1に1株を3株の割合で株式分割を行って  
おります。

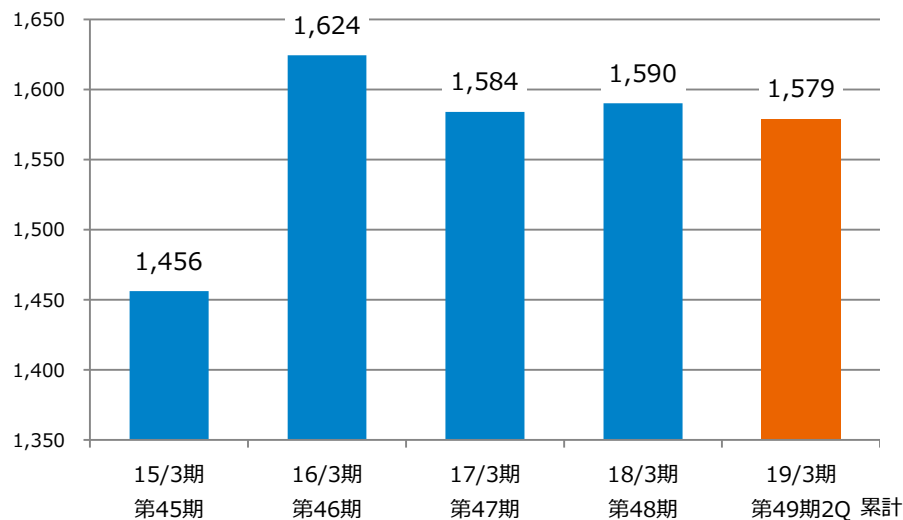
1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額  
については、当該株式分割を考慮して算定してしま  
す。

# ランドコンピュータの業績等の推移

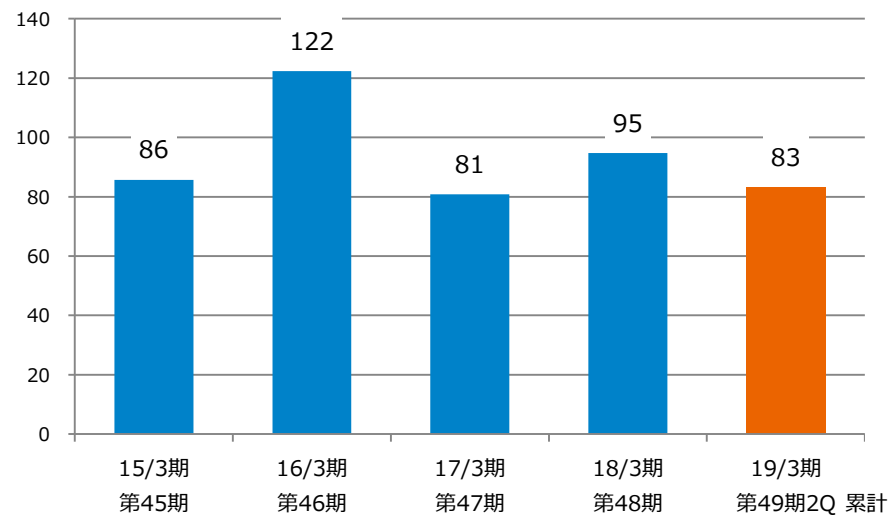


単位：千円

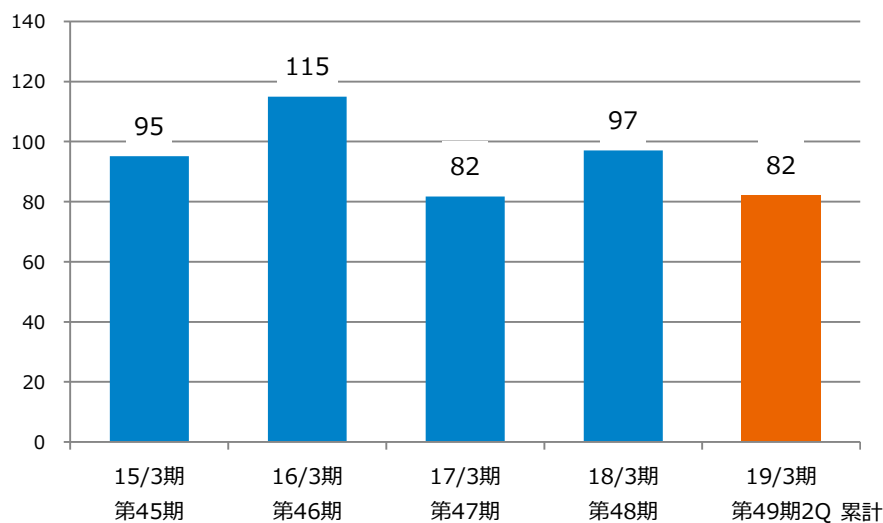
□事業部門社員一人月売上高



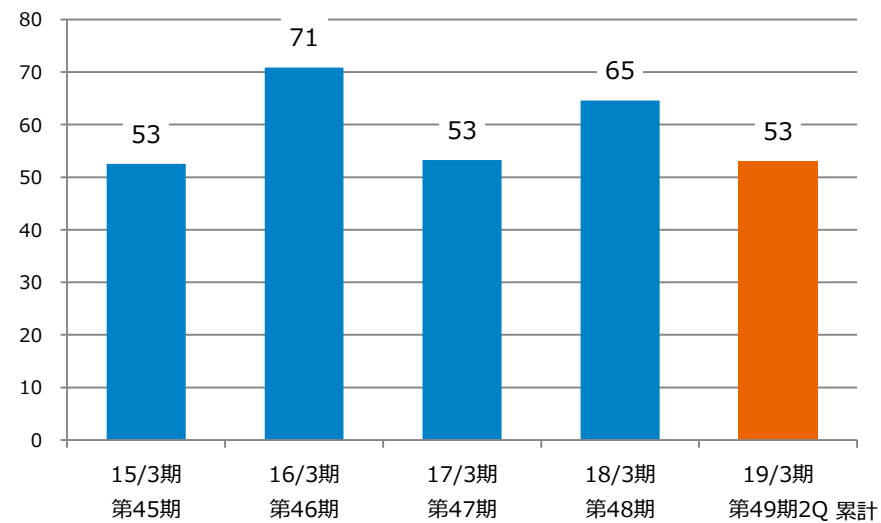
□事業部門社員一人月営業利益



□事業部門社員一人月経常利益



□事業部門社員一人月当期純利益



※事業部門社員数（年平均）より算出



## Support your IT challenge

株式会社ランドコンピュータ

<http://www.rand.co.jp/>

当説明資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関する最終決定は皆様自身のご判断において行われるようお願いいたします。

当説明資料で掲載している情報のうち過去の歴史的事実以外のものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また平成30年11月12日現在で入手可能な情報（平成30年3月期決算短信）に基づいております。

従って、様々な要素によって今後が見通しに変更されることや実際に公表される業績が変動する可能性があります。当社は当資料を使用されたことに生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。